

広報

my hometown
TOMIOKA

とみおか

2018

12

No.674



主な Contents



ふれあい町民号 02~03

富岡の子どもたちが元気を発信！ 06~07

とみおか写真館 24~25

富岡えびす講市 04~05

TOMIOKA MONTHLY NEWS 18~20

TOMIOKA桜通信 28~31

～旅の思い出～



2年連続の開催！ふれあい町民号

～南三陸の海の幸と世界文化遺産「平泉中尊寺」の旅～

昨年引き続き開催された平成30年度富岡町ふれあい町民号は86人が参加し、10月17日・18日の1泊2日の日程で宮城県南三陸から世界文化遺産「平泉中尊寺」を巡りました。

1日目は、各地から大型バス4台で出発し、仙台塩竈港で全員が合流。塩竈港から松島港まで観光船に乗り、海の香りを感じながら、自然が造り出した美しい松島の島々を間近に楽しみました。

松島散策後は、東日本大震災で大きな被害を受けた志津川地区の事業者28店が軒を連ね、復興の再生拠点として賑わっている南三陸町の「さんさん商店街」へ。今晚の宿「南三陸ホテル観洋」では、美味しい海の幸やお酒に舌鼓を打ちながら、地元の子どもたちによる和太鼓の演奏やカラオケ大会で盛り上がりました。

2日目は、岩手県平泉町の世界文化遺産「平泉中尊寺」へ。ガイドの説明を聞きなが



平泉中尊寺の中心となる堂塔のひとつ「本堂」

ら、中尊寺創建当初の姿を今に伝える唯一の建造物で、国宝建造物第1号である「金色堂」や本堂を拝観。拝観後は「平泉レストハウス」で昼食をとり号車ごとに帰路につきました。

2日間天候にも恵まれ、終始笑顔が絶えない旅となり、参加者からは「楽しい時間であった」とう間だった。みんなの元気な顔を見ることが出来て嬉しかった」と喜びの声が多く聞かれました。



2号車の皆さん



1号車の皆さん



4号車の皆さん



3号車の皆さん

第90回富岡えびす講市

つないでいこう 富岡町の未来！

五穀豊穡と商売繁盛を願う晩秋の風物詩「第90回富岡えびす講市」が、11月10日と11日の2日間、富岡第一小学校で開催されました。

今年は昨年を上回る延べ1万人が来場。秋空の下で古里の復興を感じ、会場のいたる所で再会を喜び合う姿が見られました。

また、今回は「ふるさとの祭り2018 in 富岡」も同時開催され、福島の人と地域をつないできた県内の17団体が、民族芸能を継承する伝統の舞を披露しました。



来場者に福を届けるフィナーレの「えびす餅投げ」



エネルギーな舞いで会場を盛り上げる
チーム富岡さくらYOSAKOI



震災後初めて町内で披露された
麓山神社御神楽舞



聴衆を圧倒した小浜風童太鼓



多くの出店やブースが並び賑わいを見せた「えびす商店街通り」



菊地誠一 運営委員長

「今年も多くの皆さんに集まっていただき本当に嬉しいです。やっぱり富岡の人は富岡愛なんですね。富岡に来ると楽しく、そして心が温かくなるようなイベントが、町民と富岡の絆を繋いでくれる。富岡を住みたい町にするために、ソフト面での取り組みが今後よりいっそう大切になってくると思います。」



イベント前に行われた例大祭



めざせ8.88秒！タイムショックゲーム



富岡産の米を使った振舞い餅



大道芸のバルーンアート



声高らかに町内小中学校の校歌を斉唱



美味しい食を提供した富岡一中同窓会
「ひろお会」の皆さん



県消防操法大会3位入賞の小型ポンプ操法を
披露した富岡町消防団の皆さん



来場者を出迎えた色とりどりのブース

恒例の福祉まつりも同時開催

えびす講市が行われた両日、町総合福祉センターで第34回福祉まつりが開催されました。作品展示や体験ブース、喫茶コーナーなど多くの催しが用意され、来場者で賑わいを見せました。

また、小ホールでは世代間交流発表会が行われ、町民の皆さんによる民謡やコーラスのほか、町立小中学校富岡校の児童・生徒による劇や太鼓演奏なども披露されました。



富岡の子どもたちが元気を発信！

町立小学校・葛尾小学校 合同持久走大会



町立小学校富岡校、三春校、葛尾小学校合同の持久走大会が11月15日、三春校で行われました。
三春校は以前から葛尾小学校と一緒に体育の授業を行うなど交流が続けていますが、今回初めて富岡校の児童たちも参加。爽やかな秋空が広がる絶好のコンディションの中、児童たちは先生方や友だち、応援に駆け付けた保護者の声援を受けながら健脚を競い合い、全員が最後まで元気に走り抜きました。



みんながんばりました！走り終わって笑顔の児童たち

町立幼稚園・小中学校 学習発表会

町立富岡幼稚園・小中学校三春校の学習発表会が10月27日、同校体育館で行われました。
今年のスローガンは「届けよう 感謝の気持ち 広げよう みんなの笑顔」。子どもたちはこれまで学び、練習してきた成果を発表し、会場は笑顔と感動に包まれました。
また、4月の開校後初めての学習発表会となった富岡校は、11月10日に行われた第34回福祉まつりのプログラム「世代間交流発表会」の中で劇や合唱、よさこい踊りなどを披露しました。
会場には子どもたちの元気な声が響き渡り、客席からは「やっと町に子ども笑顔が戻ってきた。元気な姿を見ると幸せをもらえて、明るい気持ちになりました。」との声が聞かれました。



先生方も参加して歌や合奏で会場を盛り上げた三春校



富岡校の子どもたちは町民出演者の皆さんと共演



人と町をつなぐ

とみおかアプリ ~ 教えて! とみっぴー ⑨ ~

「教えて! とみっぴー」は、「とみおかアプリ」で配信している内容や、町民のみなさんから投稿いただいた現在の富岡町の様子などについて、とみっぴーが「とみおかアプリ」スタッフと一緒にご紹介するコーナーです。

内容をもとに、

「開運祈願 とみっぴー七福神にお願いしよう!」開催中

平成30年12月1日より「開運祈願 とみっぴー七福神にお願いをしてみよう!」を開催しています。あなたのお願い事成就を、とみっぴー七福神たちが不思議な力で後押ししてくれるかも!?

配信中の「とみっぴー七福神スタンプ」と一緒に、願い事や抱負、聞いて欲しい事などをコミュニティ広場に投稿して、願いを引き寄せましょう。

投稿は、「自由広場」>「ご自由に投稿してください」>「とみっぴー七福神の社」で受け付けています。また、お願い事を投稿された方限定で、「とみっぴー開運スタンプ」をプレゼント!平成31年1月7日までの期間限定イベントです!お早めにご参加ください。



とみおかアプリ 1年の振り返り

とみおかアプリは、1年を通して富岡町の情報を配信するほか様々な活動をさせていただきました。富岡町にゆかりのある方々へのインタビュー、「桜まつり」や「麓山の火祭り」、「えびす講市」、「福祉まつり」といった富岡町で開催されるイベントへの参加など、その都度、皆さんに温かく迎えていただきスタッフ一同感謝の気持ちでいっぱいです。とみおかアプリは、富岡町の皆さんに支えられてできています。2019年もこれまで以上のより良いサービスのご提供に努めて参りますので、これからも変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

アプリ説明会&体験会の様子

9月~11月は、関東圏での開催となりました。初めてお邪魔する場所でもドキドキでしたが、皆さんに優しく迎えていただきました。

「みんなの秋フォト2018」の開催期間中とのこともあり、コミュニティ広場への応募方法や、カメラを使った写真の撮り方といった内容を中心にご案内しました。参加された皆さん、ありがとうございました。



2018年のできごと

1月	写真掲載 社交ダンスくら会	第2弾とみおかアプリポスター掲示	大熊町・双葉町と3町コラボが実現
2月	いわき泉玉露交流サロンインタビュー掲載	桜まつり記念 とみっぴーカード完成	
3月	富岡幼稚園 とみっぴーのめりえ掲載	富岡町小中学校 入学式の様子を掲載	
4月	富岡町の桜が開花		
5月	とみっぴーラジオ 配信開始	富岡町の初夏を配信	富岡町の初夏を配信
6月	みんなの夏フォト開催	みんなの春フォト 受賞者発表 みんなおめでとう!!	
7月	「学びの森カテゴリー」新登場!		
8月	麓山の火祭り記念スタンプ配信	みんなの秋フォトスタート	
9月	8年ぶりの復活 麓山の火祭り	いっこく堂復興ライブの様子を配信	
10月	三春校通信 配信スタート!	えびす講市記念 とみっぴーカード完成	
11月	みんなでとみっぴーの誕生日をお祝い		

「とみおかアプリ」使ってみませんか?

タブレット端末やスマートフォンで利用できます。QRコードを読み込んで、ダウンロードしてお使いください。

無料 ダウンロードはこちらから

QRコードを読み取ってダウンロードページにアクセスできます。

iPhone、Android どちらでも読み込めます。

「とみおかアプリ」に関するお問い合わせ

ダウンロードの方法が分からない、各コンテンツの使い方を知りたい、また、利用者ID通知書を紛失された場合などは、下記までお問い合わせください。

とみおかアプリサポートセンター
☎ 0570-051-030
(平日9:00~18:00)

アプリ説明会&体験会

タブレットやスマートフォンのわからないところを、とみおかアプリと合わせて一緒に勉強しましょう!

参加無料

12月は県内サロンでアプリ体験会を開催します。

詳しくは「とみおかアプリ」をご覧ください。

日時: 12月12日(水)10:00~12:00
サポートセンター平沢
三春町大字平沢字四合田240-7

日時: 12月20日(木)10:30~11:30
おだがいさまセンター
郡山市富田町若宮前32

貸し出し用のスマートフォンやタブレットをご用意しています。お気軽にご参加ください。

なお、貸し出し機の数には限りがございますことをあらかじめご了承ください。

平成31年 富岡町表彰式・新年賀詞交歓会 開催のお知らせ

平成31年富岡町表彰式並びに新年賀詞交歓会を、下記日程により開催します。

【日時】
平成31年1月18日(金) 10:00～

【会場】
富岡町文化交流センター「学びの森」
(富岡町大字本岡字王塚622番の1)

【参加申し込み方法】
電話でお申し込みいただき、その際
①団体名 ②職名 ③氏名 ④連絡先をお知らせください。
※参加費無料、個人での参加も可能です。

【申し込み期限】
平成31年1月4日(金)

☎ 総務課 秘書係

富岡町認定こども園 園児募集

町は、平成31年4月に開園する富岡町認定こども園の園児を募集します。

【入園対象】
0歳児から5歳児
※平成25年4月2日～平成30年6月1日生まれ
(生後10か月)のお子さま

【保育時間】
①1号認定(3歳以上教育標準時間認定)
月曜～金曜日 8:30～13:30
(預かり保育は16:30まで)
②2号認定(3歳以上保育認定)
3号認定(3歳未満保育認定)
月曜～土曜日 標準認定 7:30～18:30
短時間認定 8:00～16:00
延長保育時間 18:30～19:00

【保育料・給食費】
無料(アレルギー等があるお子さまはご相談ください)

【入園申し込み期間】
12月17日(月)～平成31年1月18日(金)
※詳細は広報11月号20ページをご覧ください。

☎ こども園準備室 ☎0240-23-4028

泉玉露交流サロン(いわき市)、ふくしま絆カフェ富岡(郡山市)を閉鎖

いわき市泉地区に開設しております「泉玉露交流サロン」(いわき市泉玉露4丁目1-11)が、平成31年3月20日に閉鎖することとなりました。なお、同地区内では「富岡町高齢者等サポートセンターいづみ」(いわき市泉町滝尻字定ノ田223)に「地域交流サロン」が開設されており、各種教室やイベントへの参加が可能となっておりますので、どうぞご利用ください。

また、郡山市内で開設しております「ふくしま絆カフェ富岡」(郡山市昭和2丁目17-2)も、平成31年2月20日に閉鎖することとなりました。なお、同市内で富岡町社会福祉協議会が運営する「おだがいさまセンター」(郡山市富田町若宮前32)は引続き開設しておりますので、どうぞご利用ください。

平及び四倉交流サロン(いわき市)、富岡町さくらサロン(福島市) 開所日・開所時間を変更

平交流サロン(いわき市平北白土字宮前8)、四倉交流サロン(いわき市四倉町字東2丁目115)、富岡町さくらサロン(福島市泉字泉川15-7)は、平成31年4月より、下記のとおり開所日・開所時間を変更となります。

施設名	開所日	開所時間
平交流サロン	月曜日～金曜日(祝日休み)	10:00～16:00
四倉交流サロン	月曜日～金曜日(祝日休み)	10:00～16:00
富岡町さくらサロン	火曜日～木曜日(祝日休み)	10:00～15:00

※年末年始は休館となります。

☎ 住民課 避難生活支援係



避難指示解除区域の片付けごみ回収事業が終了します

環境省による自宅等の片付けごみ回収事業が、本年度をもって終了します。また、併せてこれまで町が行っていたフレコンバッグの配布も終了となりますので、訪問回収及びフレコンバッグを希望される方は、必ず期限内に下記までお申し込みください。

【片付けごみ個別訪問回収の申込先】

富岡町回収連絡センター ☎0120-707-110
受付時間：8:30～17:30(土日祝日、12月29日～1月3日を除く)
最終受付：平成31年3月19日(火) 17:30

【フレコンバッグ配布窓口】

富岡町役場復興推進課 除染対策係(本庁舎1階)
受付時間：8:30～17:15(土日祝日は日直が対応します)
最終受付：平成31年3月19日(火) 17:15

<帰還困難区域でのごみ回収について>

引き続き、環境省事業によるごみステーションでのごみ回収を行います。また、特定復興再生拠点区域では、戸別回収業務も実施します。

☎ 復興推進課 除染対策係

「指定ごみ袋」による分別回収を再開します

平成31年4月から、避難指示が解除された区域で「双葉地方広域市町村圏組合が指定したごみ袋」による分別回収が再開されます。分別方法や回収日等、詳細については平成30年度末に配布予定の「平成31年度版ごみカレンダー」に掲載します。

【指定ごみ袋の種類】

燃えるごみ、燃えないごみ、ビン類、カン類、ペットボトル、プラスチック製容器包装

☎ 双葉地方広域市町村圏組合 南部衛生センター
☎0240-25-4609(8:30～17:15)
※土日祝日、12月29日～1月3日を除く
又は、生活環境課 環境衛生係

資源リサイクルにご協力ください ～古紙等ストックヤードを開放～

町は、家庭から出る古紙を「資源物」として収集しリサイクルするために、下記のとおりストックヤードを開放します。

【場所】 富岡町本町1丁目2番地(デイサービスセンターもとまち 東側)

【開放日】 毎週日曜日 9:00～12:00(12月30日を除く)

【持込める物】 新聞紙、段ボール、雑誌、雑がみ、飲料用紙パック、アルミ缶、スチール缶
※詳しくは、広報11月号23ページをご覧ください。

☎ 生活環境課 環境衛生係

平成31年度 公立双葉准看護学院 学生募集要項

【学科・修業年限・定員】

① 学科：准看護学科 ② 修業年限：2年(全日制) ③ 定員：30名(男女共学)

【受験資格】

中学校卒業以上の心身健全なる者(年齢不問)

【願書受付期間】

平成31年1月7日(月)～1月25日(金) 必着

※窓口持参の場合は土日祝日を除く9:00～16:30まで、郵送の場合は必ず簡易書留のこと。

【試験日程及び科目】

日 時	平成31年2月1日(金) 9:30
科 目	① 筆記試験(国語・数学) ② 作文 ③ 面接
受付時間	8:30～9:00
会 場	公立双葉准看護学院

【合格発表】

平成31年2月8日(金) 11:00 ※本学院玄関及びホームページに受験番号を掲示

【出願書類】

提出書類	備 考
入学検定料(10,000円)	郵送の場合は普通為替証書(一切記入不要)を同封すること
入 学 願 書	1通 本学院指定用紙に黒ボールペンで記入すること ※写真(4.5cm×4.5cm、カラー、脱帽上半身正面)を貼付 ※入学願書を希望する場合は電話でお問い合わせください。
調 査 書	1通 最終学校の所定様式により学校長が発行したもの ※最終学校とは、①専門学校及び専修学校卒業者は中学校又は高等学校 ②短大・大学卒業者は高等学校 ※卒業年数経過のため調査書を発行できない場合は、発行できない旨の証明書を提出すること。
卒業証明書 または 卒業見込証明書	1通 最終学校の所定様式により学校長が発行したもの ※最終学校とは上記の調査書と同様。

〒975-0036 福島県南相馬市原町区萱浜字巢掛場45-76

TEL: 0244-32-0990 FAX: 0244-32-0991

メールアドレス: futajun-kango@aioros.ocn.ne.jp

広告

受付事務員急募!!

社内行事やレクリエーションを定期的に行っており
親しみやすい会社です♪

- 仕 事 / 受付・事務作業 ※簡単なパソコン入力あり
- 就業場所 / 富岡リサイクルセンター(富岡町大字上手岡字片倉97)
楡葉リサイクルセンター(双葉郡楡葉町大字波倉字細谷134-2)
- 時 間 / 9:00～16:00
- 時 給 / 1,000円～1,500円
- 待 遇 / 未経験者歓迎、正社員登用有、交通費支給、制服貸与
- 応 募 / 電話連絡の上、面接日を決定します。



株式会社 丸 東

本社(仮事務所): 双葉郡富岡町大字本岡字本町185
TEL: 0240-22-1471
いわき支店: いわき市四倉町芳ノ沢1-65 四倉工業団地M-1区画
TEL: 0246-38-7500(担当 石井)
www.marutou010.com

富岡町プレミアム付商品券の販売期限が迫りました

ご好評いただいております「富岡町プレミアム付商品券」の販売期限が迫ってまいりました。ぜひご購入いただき、お得なお買い物にご利用ください。

なお、新たに商品券が利用できる事業所(店舗)が追加されましたのでお知らせします。

【商品券販売場所】 さくらモールとみおか内、富岡町商工会富岡事務所

【販 売 日】 月曜～金曜日 10:00～16:00

【販 売 期 限】 平成30年12月28日(金)まで ※無くなり次第終了となります。

【利 用 期 限】 平成31年1月31日(木)

【追 加 事 業 所】 憩いのカラオケ・サロン・ミュージックサライ

富岡町中央2丁目66 ☎0240-22-3115

富岡町商工会 富岡事務所

☎0240-22-3307(10:00～16:00)

特定用途建築物基本計画と説明会についてのお知らせ

町は、快適な生活環境の確保とより良いまちづくりを推進し良好な近隣関係を形成するため、町内に特定用途建築物(ホテル、旅館、簡易宿所、下宿、寄宿舍、共同住宅、その他規則で定める用途の建築物)を建築する場合に事前に計画書の提出を求めています。この度、基本計画書が提出されましたのでお知らせします。なお、下記のとおり説明会を行いますのでご案内します。

① 渡辺丈晴様 集合住宅新築工事

所 在	富岡町大字小浜字大膳町259-2と260の各1部、258と259-1
用 途	長屋住宅(業種: サービス業不動産賃貸)
規 模	地上2階 8住戸 高さ7.588m 延べ床面積333.26㎡
工事期間	平成31年2月～平成31年6月 完成予定
建 築 主	いわき市泉町滝尻字定ノ田111-2 渡辺 丈晴

説 明 会

【日 時】 平成30年12月14日(金) 13:30～14:30

【場 所】 富岡町文化交流センター「学びの森」2階 第1研修室

【問合わせ】 設計者(建築主代理人) 大東建託(株) いわき市平谷川瀬3-5-4

☎0246-24-3621 担当 渡辺 武

◇特定用途建築物に関する条例は、下記URLからご覧ください。

【富岡町特定用途建築物の建築に係る手続条例施行規則】

http://public.joureikun.jp/tomioka_town/reiki/act/frame/frame110001292.htm

広告

法律手続きで悩んでいる方…お気軽にお電話、お越しください。 福島県の司法書士・行政書士 わたなべ法務事務所

司法書士・行政書士 渡辺和則 / 司法書士 渡辺 大

【主な取り扱い業務】

不動産登記 商業法人登記 農地 裁判 建設業 債務整理
相続 売買 贈与による名義変更 会社の設立 役員変更手続き等

事務所 〒970-8026 いわき市平字童子町4-18 いわき建設会館5F

TEL: 0246-88-1818 FAX: 0246-88-1819 (月～金 9:00～18:00)

双葉地方水道企業団からのお知らせ

蛇口における水道水中の放射性物質モニタリング検査について

双葉地方水道企業団では、安心して水道水をお使いいただくために、ご家庭の蛇口から出る水道水の放射性物質検査を実施しています。この検査は、随時皆さまからのお申し込みを受け付けておりますので、検査を希望される方は、右記の方法により検査受託事業者へお申し込みください。

《お申し込み方法》
 検査受託事業者：株江東微生物研究所
 ①郵便の場合 〒970-1144 いわき市好間工業団地4-18
 ※申込書の郵便料金は申込者の負担となります。
 ②FAXの場合 FAX番号 0246-36-7142
 ※お申し込みには、申し込み用紙が必要です。

水道管の凍結防止について

気温が氷点下になると、水道管が凍結して破損したり、水が出なくなったりすることが多くなります。次のような場所は水道管が凍結しやすいので、早めに凍結防止の準備をお願いします。

水道管や蛇口などの給水装置は、お客さまの所有物です。凍結により破損した場合、修繕費用はお客さまのご負担となりますので、日ごろの適正な管理をお願いします。

■凍結の予防策

- 保温材・布などで蛇口まで完全に包み、保温材などが濡れないようにその上からビニールテープなどを巻いてください。
- メーターボックスの中は、発泡スチロールや使い古しの毛布、布切れなどを濡れないようにビニール袋に入れて保温してください。

■長期間留守にされる方、空き家・空き部屋をお持ちの方へ

- 空き家・空き部屋をお持ちの場合、また旅行などで長期にわたって不在の場合、ボイラーや温水器等が凍結し破裂する恐れがあります。
- ボイラーや温水器等は、元栓を閉め水抜きをして、凍結防止を心がけましょう。

水道の使用開始、休止について

引越しなどにより水道を使い始める時や、やめる時は、届出が必要です。引越しの日が決まりましたら、お早めにご連絡ください。

次のことをご確認のうえご連絡をいただくと、受付がスムーズです。

水道を使い始めるとき	水道の使用をやめるとき	このような場合にもご連絡ください
<ul style="list-style-type: none"> ●水道の使用を開始する住所（アパート・部屋番号） ●使用者の名前 ●使用を開始する日 ●連絡先の電話番号 	<ul style="list-style-type: none"> ●お客様番号（水道ご使用量等のお知らせに記載されています） ●使用者の名前 ●水道の使用を休止する住所（アパート・部屋番号） ●水道の使用を休止する日 ●引越し先の住所、電話番号 ●精算方法 	<ul style="list-style-type: none"> ●使用者の名義、連絡先等（郵便物等送付先や電話番号）が変わる場合 ●会社名・会社の代表者等が変わる場合
お問い合わせ先 双葉地方水道企業団 総務課 営業係 (☎0240-25-5323)まで		

水道水中における放射性物質のモニタリング結果

- | | |
|----------------------|--------------------------------|
| 1. 測定機関 双葉地方水道企業団 | 4. 測定方法 水道水等の放射能測定マニュアル(厚生労働省) |
| 2. 分析装置 ゲルマニウム半導体検出器 | 5. 検査結果 以下のとおり |
| 3. 検査頻度 毎日 | |

平成30年9月24日～平成30年10月25日分(毎日採水、毎日検査)

採水場所	水 源	ヨウ素131	セシウム134	セシウム137
小山浄水場	木戸川(ダム放流水)	不検出	不検出	不検出
関根浄水場	富岡川(伏流水)	不検出	不検出	不検出

※いずれの検体も、10月25日時点で放射性物質は不検出です。
 ※「不検出」とは、一定の条件で測定機器が検出できる最小値(1Bq/kg)未満であることを示しています。
 ※最新の検査結果は、企業団ホームページ(<http://www.f-mizu.jp>)をご覧ください。

《参考》検査日現在の目標値 (単位: Bq/kg)

	ヨウ素131	セシウム134	セシウム137
食品衛生法の規定に基づく新たな基準による目標値	—	—	10

※これまで暫定規制値が設定されていた放射性ヨウ素については、半減期が短く、国に平成23年7月15日以降の検出報告がないことから、規制の対象から除外されました。

☎ 双葉地方水道企業団 〒979-0515 檜葉町大字上小埜字小山6-2 ☎0240-25-5315(代)
 【開庁時間】8時30分～17時15分(平日)

広告

自宅や土地を有効活用しませんか？

売却物件・賃貸物件 募集中！

＜査定無料・秘密厳守・多数成約御礼＞

戸建住宅、アパート、売地についてのご相談が多く寄せられています。ご売却や、できれば解体はしたくないとお考えの方は、お気軽にお電話ください。

(株) 勢和 富岡支店：富岡町大字小浜字中央405-1 【福島県知事(1)第3231号】
 ☎ 0240-23-6296 FAX 0240-23-6297 宅地建物取引士：宮脇 ☎ 080-3153-3339

相続登記はお済みですか？

東日本大震災のあと、相続した不動産の相続登記を行っていないケースが数多く存在しています。相続登記が放置されることで不動産所有者の把握が困難となり、まちづくりのための公共事業が進まないなどの問題が生じます。

福島地方法務局、福島県司法書士会及び福島県土地家屋調査士会では、相続登記の重要性について皆さまに理解を深めていただくことを目的に、不定期掲載で相続登記に関するQ&Aを掲載します。

第1回 「登記しなくても大丈夫？」

Q：30年前に亡くなった祖父名義の土地について、今から相続登記をしても大丈夫でしょうか？

A：相続登記は、いつまでにしなければならないという決まりはありません。しかし、土地の登記名義が何年も亡くなった人のままになっていると

- ①相続人のうち誰かが亡くなると新たな相続が発生し、その手続きが複雑になる。
- ②相続関係者が多数となり、相続人間のトラブルが発生しやすくなる。
- ③相続人が認知症などになった場合、裁判所に成年後見人を選任してもらわなければならないなど、その手続きに余分な費用や時間が掛かる。
- ④土地の売買や土地を担保にしてお金を借りることができなくなる。
- ⑤相続登記に必要な住民票や戸籍等の書類が、保存期限の経過などにより取得できなくなる。など様々な問題が発生しますので、相続登記は早めに行うことをお勧めします。

今回は「だれが相続人になるの？①」をテーマに御案内いたします。

ご不明な点は下記までお問い合わせください。

「福島県司法書士会」 ☎024-534-7502

「福島地方法務局」 ☎024-534-2045

困り事 無料法律相談会 開催のお知らせ

双葉郡、いわき市の法律専門家(弁護士、司法書士、土地家屋調査士、社会保険労務士、行政書士)が、皆さんの生活困り事相談に応じます。予約は不要、費用もかかりませんので、お気軽にお越しください。

【主 催】 ふたばいわき法律家ネットワーク(代表：司法書士 渡辺和則)

【日 時】 平成30年12月8日(土) 10:00～13:00

【場 所】 さくらモールとみおか内 ツルハドラッグ内特設ブース

☎ わたなべ法務事務所 ☎0246-88-1818

広告

TOMIOKA HOTEL JR 富岡駅徒歩1分

富岡町民向け特別料金のご案内(ご親類、友人等含む)

週 末(金・土・祝)	シングルルーム 7,500円(夕・朝2食付)	通常価格 9,100円
	ツインルーム 14,000円(夕・朝2食付)	通常価格 17,600円
週 末(日曜日)	シングルルーム 6,300円(朝食付)	通常価格 7,800円
	ツインルーム 12,000円(朝食付)	通常価格 15,000円

※電話予約の際、町民向け特別プランご利用をお伝えください。

お問い合わせ 富岡ホテル 福島県双葉郡富岡町大字仏浜字釜田122-6
 TEL: 0240-22-1180 FAX: 0240-22-1182

富岡で多くの人に感動を!!

復興応援

富岡 まつ鼓

入場無料
※但し、入場整理券が必要です。

2019年2月24日(日)

12:20開場 12:50開演

会場：富岡町文化交流センター
「学びの森」大ホール

主催：小浜風童太鼓
協力：双葉郡未来会議・いわき明星大学NGA
後援：復興庁・福島県・富岡町・富岡町教育委員会

プログラム

【第一部】
《よさこい演舞》
チーム富岡さくらYOSAKOI
《復興公営住宅健康太鼓教室成果発表》
下神白団地、関船団地、四ッ倉団地
中原団地、北好間団地

【第二部】
《双葉郡内太鼓団体演奏》
広野昇龍太鼓(広野町)
ならは天神太鼓うしお会(楳葉町)
標葉せんだん太鼓保存会(双葉町)
小浜風童太鼓(富岡町)

【第三部】
☆スペシャルゲスト演奏☆
山木屋太鼓(川俣町)



会場のご案内



入場整理券のお申込み・お問合せ先/小浜風童太鼓 榎内 正和(携帯：090-1803-2358)

- 問い合わせ先
- 富岡町役場・富岡町議会事務局
〒979-1192
福島県双葉郡富岡町大字本岡字王塚622-1
☎ 0240-22-2111
☎ 0120-33-6466
FAX 0240-22-0899
 - 富岡町役場いわき支所
〒970-8024
福島県いわき市平北白土字宮前8
☎ 0246-88-1987
☎ 0120-33-6466
FAX 0246-88-1975
 - 富岡町役場郡山支所
〒963-0201
福島県郡山市大槻町字西ノ宮48-5
☎ 024-983-9021
☎ 0120-33-6466
FAX 024-961-3441
 - 富岡町教育委員会
〒979-1192
福島県双葉郡富岡町大字本岡字王塚622-1
(富岡町文化交流センター・学びの森内)
☎ 0240-22-2626
FAX 0240-22-5059
 - 町立とみおか診療所
〒979-1111
福島県双葉郡富岡町大字小浜字中央374
☎ 0240-22-6522
FAX 0240-22-6074
 - 富岡町社会福祉協議会
〒979-1112
福島県双葉郡富岡町中央1丁目8-1
☎ 0240-22-5522
FAX 0240-22-4870
 - おだがいさまセンター
〒963-8041
福島県郡山市富田町字若宮前32
高齢者等サポート拠点施設内
☎ 024-935-3332
FAX 024-935-3334
 - 一般社団法人とみおかプラス
〒979-1111
福島県双葉郡富岡町大字小浜字中央416
☎/FAX 0240-23-6919
 - 一般社団法人富岡町さくらスポーツクラブ
〒979-1111
福島県双葉郡富岡町小浜481
☎ 0240-22-2690
FAX 0240-22-6778

町内交通死亡事故ゼロ
記録更新中だっぴ!

平成30年11月1日現在
3,424日

JR夜ノ森駅舎 解体のお知らせ

常磐線富岡駅～浪江駅間の運転再開に合わせ、夜ノ森駅東西自由通路の整備を行います。

長い間皆さまに親しまれてきた現在の夜ノ森駅舎は、平成31年1月中旬頃から解体に着手される予定です。新しい駅は橋上駅となりますが、町は解体後の駅舎跡地に現在の夜ノ森駅舎を思い起こせるような待合室の整備を予定しています。

なお、解体に先駆け駅構内の工事はすでに始まっておりますので、駅舎をご覧になる際は工事看板をご確認のうえ、ご注意くださいようお願いいたします。

関 拠点整備課

広報とみおか1月号 発行日のお知らせ

広報とみおかは、毎月第1金曜日に通常版、第3金曜日にお知らせ版を発行しておりますが、平成31年1月号は合併号として1月18日に発行となります。

皆さまのご理解をよろしくお願いたします。

関 企画課 広聴広報係

お詫びと訂正

広報とみおか11月号29ページ「福島県ふたば医療センター附属病院」の記事に、誤字脱字がありました。お詫びして訂正します。

1行目 365日体勢 ⇒ 365日体制
18行目 当院をされた ⇒ 当院を紹介された

町のすがた (平成30年11月1日現在)

富岡町の人口

※()内は先月との比較

世帯数	5,553世帯(+1)
人口	13,130人(+36)
男	6,647人(+10)
女	6,483人(+26)
町内居住者	8,099人(+18)
居住者数	5,722世帯(+2)

※町内居住者とは、町内居住届出を提出された方で、新規転入者も含みます。

猪狩	之由布子(王塚)
高野	良成・春香(新夜ノ森)
石井	彩結(宏和(毛萱))
猪本	利春
赤澤	八郎
佐藤	幸子
宇見	初葉
遠藤	美子
佃橋	静子
新高	徳子

お悔み

お誕生

ご結婚

町民の安全・安心の確保を目指す 富岡町消防団秋季検閲式

平成30年度富岡町消防団秋季検閲式が10月14日、富岡町総合体育館で行われました。
式には、町内外から団員77名が参加。宮本町長が「町内で人の往来や事業活動が活発になり、火災発生の危険性が高まれば災害時に迅速な対応が求められる。消防団には町民の声に応えられるよう活躍を期待する」と統監訓示を述べた後、通常点検を行いました。
続いて、猪狩富行団長が「伝統あ



町長による通常点検

る消防精神を堅持し、町民の安全・安心確保のため団員一丸となり、使命が達成できるよう協力願う」と訓示を述べ、団員の皆さんは引き締まった表情で防火・防犯への誓いを新たにしていました。
また、各種表彰も行われ、福島県消防表彰（永年勤続章）が団員2名に贈られたほか、福島県消防協会定例表彰と福島県消防協会双葉支部長表彰の受章者が披露されました。



訓示を述べる猪狩団長

皆さまの意見を施策の参考とするために 町政懇談会を開催

町の現状や重要施策を説明し、町民の皆さまと意見交換をするための町政懇談会を、10月11日に富岡町、13日に東京都品川区、20日に郡山市、27日にいわき市で開催しました。
懇談会には、4会場5回の開催で111人が参加。各担当課長からの説明のあと意見交換が行われ、参加者からは多くの質問や意見が出されました。



懇談会の冒頭、挨拶をする宮本町長

町は今後、いただいた意見を参考に、町内における生活環境の向上をめざす施策や、町外生活のサポートを進めていきます。
意見交換の詳細は、12月21日発行の「広報」とみおかお知らせ版12月号」に同封します。
なお、町政懇談会の様子は、町公式YouTubeでご覧いただけます。



町長と皆さまとの意見交換の様子

いつまでも健やかに 元気なお二人に百歳賀寿

このほど満百歳を迎えられた遠藤りつさん（下千里）と猪狩光子さん（上本町）に、福島県と富岡町から賀寿が贈られました。

10月17日に百歳となられた遠藤りつさんは、大正7年、青森県生まれ。昭和16年にご主人の出身地である富岡町へ移住し、2人の子宝に恵まれました。
現在は介護施設で生活し、他の入所者の方と一緒に歌を口ずさむなど楽しい毎日を送り、日頃から施設の職員に対する感謝の言葉も口にされているとのこと。
また、富岡町生まれの猪狩光子さん



ご家族に囲まれ、笑顔の遠藤りつさん
(10月19日、櫛葉ときわ苑で)

は10月30日が誕生日。3人の子宝に恵まれ、農作業を精力的に行いながら、毎日を穏やかに過ごされてきました。
現在は、入所先の施設で皆さんと談笑されたり、レクリエーションやリハビリにも意欲的に取り組まれているそうです。

お二人に共通する元気の秘訣は、「好きなテレビを見て、何でも美味しく食べること」。それぞれ行われた賀寿贈呈式では、宮本町長が「いつまでも元気に過ごしてください」と祝辞を述べ、ご家族や関係者と共に長寿を祝いました。



次男の広道さん(左)、長男の捷也さん、宮本町長(右)と写真に収まる猪狩光子さん
(11月1日、捷也さんのご自宅で)

富岡町ふれあい農園で 子どもたちが喜びの収穫

町内栄町地区の富岡町ふれあい農園で10月24日、町立小中学校富岡校の児童生徒がサツマイモの収穫を体験しました。

今年6月に苗を植えた畑からは大きなサツマイモが次々と顔を出し、子どもたちは土の感触を味わいながら収穫していました。

この日は、町社会福祉協議会による農業体験の皆さんも参加し、作業で汗を流したあと、子どもたちと共に昼食を食べながら収穫を喜び合いました。



収穫を楽しんだ児童生徒の皆さん



大きなサツマイモに、子どもたちも先生も笑顔いっぱい



杉戸町公式キャラクター
すぎびよん

フレンドタウン杉戸 掲示板



杉戸町公式キャラクター
すぎたろう

杉戸町は、埼玉県東部に位置する人口約45,000人の町で、江戸時代は日光街道の宿場町として栄えました。平成22年に富岡町と友好都市協定を締結し、交流が続いています。「フレンドタウン杉戸 掲示板」では、杉戸町の様々な情報をお伝えします。



秋晴れのもと、多くの人が訪れた産業祭会場

埼玉県杉戸町の「アグリパークゆめすぎ」と、11月3日、「第30回杉戸町産業祭」が開催されました。収穫の秋・食欲の秋にふさわしく、地元農産物の展示即売や商工業者が多数出店。当町からも産業振興課、商工会、おだがいさま工房が出店し、多くの皆さんでにぎわいを見せました。ステージでは、よさこいソーランやバンド演奏などが披露され、大いに盛り上がった一日となりました。

第30回杉戸町産業祭で富岡町をPR



セレモニーで挨拶をする杉戸町の古谷松雄町長



地元バンドによる演奏



多くの人が訪れた富岡町のブース(左から産業振興課、商工会、おだがいさま工房)

戦争の教訓と平和の尊さを次の世代へ 双葉郡並びに富岡町戦没者追悼式・慰霊祭



式辞を述べる宮本町長

戦没者に哀悼の意を捧げ恒久平和を祈念する、双葉郡並びに富岡町戦没者追悼式が10月16日、文化交流センター学びの森で行われました。式には多くのご遺族や関係者が参列。全員で黙とうを捧げたあと、宮本町長が「戦没者各位の御霊を前にし、私たちは先の大戦から学び取った多くの教訓を忘れることなく、恒久平和への思いを次世代に伝えて行きます」と式辞を述べました。



戦没者の御霊に祈りを捧げるご遺族

続いて富岡町遺族会代表の遠藤美喜子さんが「最愛の肉親を失った遺族の悲しみは、言葉では語り尽くせないほど深く切ないものです。現在の平和と繁栄は、戦争によって命を失った方々の尊い犠牲により築かれたことを忘れてはなりません」と追悼の言葉を述べられ、参列者一同と共に改めて戦没者の冥福を祈りました。

古里の川にサケが遡上 富岡川で伝統の合わせ網漁



水面を叩きサケを網に追い込む組合員の皆さん

富岡川漁業協同組合(猪狩弘道組合長が、10月中旬から下旬にかけてサケの合わせ網漁を行いました。この漁は、サケの増殖を目的に行われたもので、昨年までの試験事業を経て、今年から本格事業として開始されました。



次々に水揚げされるサケ

合わせ網漁とは、下流に設置した網に向かって上流から別の網を流し、サケを捕獲する伝統漁法です。漁は富岡川の河口で行われ、太い竹竿で水を叩きながらサケを網に追い込み、水揚げしたあと木戸川漁協に運び、卵を孵化させ稚魚を再び富岡川から放流します。サケは太平洋を旅し、数年後再び故郷の川に帰ってきます。猪狩組合長は「生まれた川を忘れずに帰ってくるサケの姿が、町民の励みになれば嬉しい。今年の漁には若い人にも参加してもらい、後継者も徐々に増えている。サケ漁が将来的に町の観光にもつながるよう今後とも頑張りたい」と語られました。

とんでけ! とみっぴー 34

冬休みが始まりますので健康に気をつけるようにね

せしやハ、冬始めなのでみんなもしっかりと備えておくっぴ!

10/6 「いわき大交流フェスタ2018」に行ってきたっぴ!

10月6日にいわき市の21世紀の森公園で行われた「いわき大交流フェスタ2018」に行ってきたっぴ! 会場には、キビタンや同じ双葉郡内のキャラクターも来ていてみんなで楽しく遊んだっぴ! コミュニティコーナーでは富岡町サロンのおねえさんたちや、たくさんのお友だちに会えてうれしかったっぴ! これからも、色々なところにとんでいって富岡町のことを発信していくっぴ!



11/6 ふたばいんふおオープンだっぴ!

11月5日、国道6号の月ノ下交差点近くにオープンした「ふたばいんふお」に遊びに行ってきたっぴ! ここは、双葉郡8町村の復興への歩みや現状を発信する拠点で隣接する喫茶店で食事を楽しむこともできるんだっぴ! 代表の平山勉さんは「情報発信スペースであるとともに、地元の人や他から訪れた人がつながれる場所にしたい」と話してくれたっぴ! 8町村の色々な情報を知ることができるから、みんなにも足を運んでほしいっぴ!



身の回りの出来事をお寄せください。お寄せいただいたエピソードを4コマまんがでご紹介します。ご応募先 企画課 広聴広報係

要精検といわれたら...

今年の総合検診が終了しました。ご自分の検診結果がお手元に届いたら、よくご確認ください。「要精検」と判定された項目はありませんか?

【要精検とは】
総合検診は、自覚症状がない段階で異常がないかどうか調べるものです。異常があるかもしれない場合、より詳しい検査が必要だということ。「要精検」と判定されます。

がん検診なら「がんの疑い」、尿検査なら「腎臓病の疑い」、血液検査なら「糖尿病や脂質異常症などの疑い」ということになります。

検診結果で1つでも「要精検」といわれたら、必ず医療機関を受診することが大切です。

【精密検査を受けなかったら】
「要精検」といわれても、病院を受診しない人は少なくありません。その理由として多いのが、「具合が悪くないから」、「面倒だから」、「前に精密検査を受けたけど異常なし



だったから」、「怖いから」というものです。

がん検診での「要精検」はもちろんです。血液検査や尿検査等での「要精検」を放置していると、症状がままに悪化して腎臓病になったり、心筋梗塞や脳梗塞を起こす危険もあります。

総合検診は、受けて終わりではありません。「要精検」となったら、医療機関でのより詳しい検査で病気の早期発見のチャンスを逃さず、自分の健康状態をしっかり見極めましょう。

「町立とみおか診療所」診療カレンダー

平成30年12月 平成31年1月

日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
11月25日 休診	11月26日 休診	11月27日 今村 午後休診	11月28日 今村	11月29日 今村	11月30日 今村	1 今村	12月30日 休診	12月31日 休診	1 休診	2 休診	3 休診	4 今村	5 今村
2 休診	3 休診	4 今村 午後休診	5 今村	6 今村	7 今村	8 今村・石澤	6 休診	7 休診	8 今村 午後休診	9 今村	10 今村	11 今村	12 今村・石澤
9 休診	10 休診	11 今村 午後休診	12 今村	13 今村	14 今村	15 今村	13 休診	14 休診	15 今村 午後休診	16 今村 午後休診	17 今村	18 今村	19 今村
16 休診	17 休診	18 今村 午後休診	19 今村 午後休診/WBC	20 今村 WBC	21 今村 WBC	22 今村・石澤 WBC	20 休診	21 休診	22 今村 午後休診	23 今村 WBC	24 今村 WBC	25 今村 WBC	26 今村・石澤 WBC
23 休診	24 休診	25 今村 午後休診	26 今村	27 今村	28 今村	29 休診	27 休診	28 休診	29 今村 午後休診	30 今村	31 今村	2月1日 今村	2月2日 今村
30 休診	31 休診	1月1日 休診	1月2日 休診	1月3日 休診	1月4日 今村	1月5日 今村							

◇受付時間 9:00~12:00 13:30~16:30 ◇診療科目 内科・外科・精神科・定期予防接種(要予約)
◇住所 富岡町大字小浜字中央374番地1 ☎0240-22-6522
※担当医が学会や出張などにより、休診または代診となる場合もあります。
※WBC…ホールボディカウンター(内部被ばく検査)

「富岡中央医院」診療時間のお知らせ | 診療日: 月曜日~木曜日 8:30~12:00 13:00~17:30
金~日曜日、祝日は休診 ☎0240-22-6560(月~木曜日)

◆ 撮 影 日 ◆
10月29日～11月7日

◆ 撮 影 場 所 ◆

- ① 深谷と小良ヶ浜の境界に設営された除染関係車両用のバリエード
- ② 旧富岡営林署付近
- ③ 小良ヶ浜 赤坂バス停留所前
- ④ 深谷 富岡ガス協業組合
- ⑤ 小良ヶ浜 赤坂神社
- ⑥ 小良ヶ浜共同墓地
- ⑦ 小良ヶ浜を見守る六地藏
- ⑧ 小良ヶ浜海岸
- ⑨ 一日も早い撤去が望まれる除染廃棄物の仮置き場
- ⑩ 深谷 富岡町消防団 第二分団第二班屯所
- ⑪ 深谷集会所



とみおか写真館 Vol.29



とみおか写真館では、不定期で町内地区ごとの様子をお伝えします。
今回は深谷～小良ヶ浜地区です。



とみおか写真館では、
撮影場所のリクエストを
お待ちしております。
みんなの思い出の場所など、
見たいところがあったら、
係までメール
してっぴ!



問 企画課 広聴広報係
✉ tom0200-006@tomika-town.jp



さくらSSCでは、10月27日に、軽登山クラブ第4回目となる「霊山ハイキング」を開催しました。

霊山は、伊達市と相馬市の境にそびえる標高825メートルの山で、新日本百名山の一つにも数えられています。古くは寺や城が建てられていた歴史を持ち、南北朝時代の重要な城跡遺構として国の史跡に指定されています。

残念ながら雨の中の登山となりましたが、紅葉や様々な形をした岩場などの景色を楽しみながら、秋の霊山を満喫しました。

軽登山クラブ第4回「霊山ハイキング」



町民グラウンド・ゴルフ大会開催

富岡町総合スポーツセンター内グラウンド・ゴルフ場で11月2日、「町民グラウンド・ゴルフ大会」を開催しました。

当日は約110名の町民が参加。天候にも恵まれ、普段の練習の成果を発揮しながら、プレーを楽しんでいました。

大会の結果は左記の通りです(敬称略)。

女子の部		男子の部	
優勝	鹿股 登美子	優勝	渡辺 陽紀
準優勝	高倉 潮	準優勝	結城 松雄
第3位	渡邊 ヒサ子	第3位	高倉 八郎
第4位	井出 光子	第4位	伏見 敏夫
第5位	渡辺 栄子	第5位	川口 有

まな森 TIME

富岡町文化交流センターかわら版



綾小路きみまろ笑撃ライブを開催しました

11月10日、大ホールにおいて、「綾小路きみまろ笑撃ライブ」が行われました。

中高年を中心に大人気のきみまろさんのライブは大盛況。

ライブでは得意の「中高年の悲哀」を随所に織り交ぜた軽妙なトークや観客とのかけ合いに会場は爆笑に包まれ、にぎやかな1日となりました。



「風とロックCARAVAN福島」が富岡町で開催されます！

風とロック、ラジオ福島、福島民報社が主催し、福島県内の全59市町村を巡る音楽イベント「風とロックCARAVAN福島」が富岡町で開催されます。

日時：12月22日(土) 13:00～15:30
(ラジオ放送は15:00まで)

会場：富岡町文化交流センター「学びの森」大ホール

出演：箭内道彦、渡辺俊美、片平里菜 ほか

入場：無料



☎ 福島民報郡山本社 ☎024-932-3155

学びの森 de 年の瀬映画会を開催します

図書館では、所蔵しているDVDを使用して映画会を開催します。お誘い合わせの上、年の瀬のひとときをお楽しみください。

上映日：12月27日(木) 13:30～15:00

会場：富岡町文化交流センター「学びの森」2階 視聴覚室

上映時間：約80分

プログラム：『紅白が生まれた日』

(出演：松山ケンイチ、本田翼、miwaほか)

～あらすじ～

昭和20年の終戦からわずか4か月後の大みそか。「紅白歌合戦」の前身となった番組が放送された。その名は、「紅白音楽試合」。今や国民的行事となった「紅白歌合戦」だが、その発端は一人のディレクターのちょっとしたひらめきと情熱だった。

GHQの占領下、傷ついた人々に歌声を届けようと、奮闘するスタッフや歌手たちの悲喜こもごもの人間模様を描く物語。



☎ 富岡町図書館 ☎0240-21-3665

TOMIOKA

桜通信

さくら

第80号

東日本大震災と原発事故により、私たちはふるさとを離れ、全国に分散した避難生活を強いられています。

この「TOMIOKA（とみおか）桜通信」は、避難生活を続ける皆さんや、富岡町にゆかりのある方々のもとを訪ね、皆さんの声をお届けし、ふるさと「富岡」という「絆」をつないでいこうというものです。



まちの思い出

まちの思い出



おおうら ゆうき
大浦 祐希 さん(真壁)

今年8月にオープンした特定廃棄物埋立情報館「リプルンふくしま」に勤務している。

被災時は高校生で、転校しながら各地で生活したが、現在は町内の自宅で生活している。



故郷の生活は快適です

故郷での高校生活は1年弱に被災したため、2年の新学期から新潟県柏崎市にある県立柏崎総合高校に転入しました。故郷から遠く離れたところでしたが、同市には同じような避難者が多く、学校には他にも双葉郡内からの生徒がいました。約半年後、いわき市内に移り富岡高校いわきサテライトに通いましたが、富岡町の校舎と違い制約が多

く、震災前のような自由のびのびとした環境ではありませんでした。しかし、場所は離れても富岡生として多くの仲間とともに卒業証書を手にしたことは、とても幸せだと思っています。故郷での生活は落ち着く。自動車が好きで高校卒業後就職してから車を買って、自分なりに手を加えて楽しんでいました。いわき市ではエンジン音だけでなく洗車の水音まで近所への配慮が必要でした。避難指示の解除後、自宅のリフォームを経て平成28年秋から祖父とともに帰還して生活していますが、広々として幼い頃から慣れ親しんだ家は周囲を気にせず暮らせるため、好きな自動車いじりも遠慮なく楽しむことができます。買い物や医

療機関など多少の不自由はありますが、すぐに慣れ、今では特に支障なく落ち着いた生活を送っています。故郷復興のために帰還後しばらくは、いわき市内に通勤していましたが、現在の勤務先がオープンするにあたりスタッフの募集が行われたため応募し、今年9月から勤務しています。「リプルンふくしま」は、町内に設置された特定廃棄物埋立処分施設について、安全確保への取り組み、埋立処分の進捗状況やモニタリング結果などの情報公開、また、展示やイベントを通して様々な体験などができる施設です。私は来館者への説明などにあたっていますが、仕事を通して少しでも故郷復興の役に立てればと思っています。



いわき市

いそべ たいしゅう
磯邊 大州 さん (本町)

豊かな故郷が戻ることを願って

発災直後に重なった偶然
福島第一原発での勤務中、大地震に襲われましたが、その日は研修で高台の事務所にいたため、大津波に遭うことはありませんでした。また、バス通勤だったためすぐに帰宅できる手段がない中、偶然職場の前を車で通りかかった友人のおかげで、明るいうちに自宅へ戻ることができました。

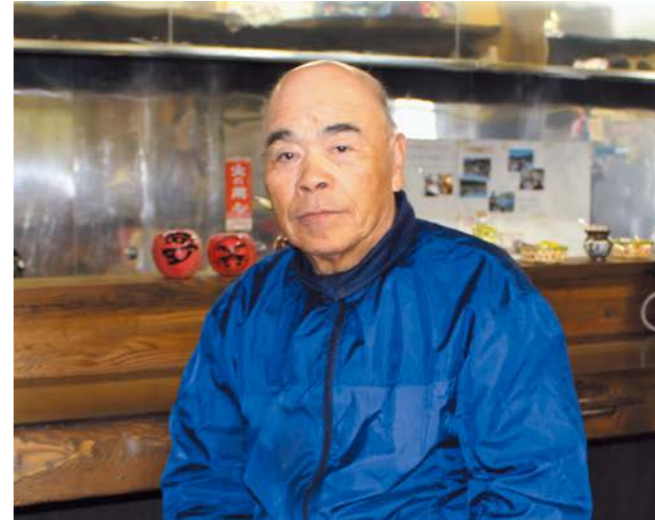
母の行方と消防団活動
帰宅した際、自宅に母の

復興に向け一歩ずつ
現在は、福島第一原発で廃炉作業にあたっています。未曾有の事態といわれるように、多くの作業が初めて行われることの連続で、小さな失敗が大きな危険に繋がりがねません。慎重さを要求される作業ばかりですが、再び、私たちが育ててくれた豊かな故郷が戻る日を目指して、一歩ずつ踏みしめるように仕事を進めたいと思います。

長年、原発関連の会社に勤務し、現在は福島第一原発で廃炉作業にあたっている。
一時、福島県外に避難したが、震災発生の数週間後には県内に戻り、事故直後の対応にあたった。

姿がなく心配しましたが、近所の方から無事と聞いたため、消防団に合流し、町内の見回りや避難指示による町民の誘導、川内村内の避難所支援などにあたりました。一方、母は近所の方と川俣町内の避難所に身を寄せており、郡山市への二次避難による分団活動の解散後、ようやく再会することができました。しかし、母は高齢で避難所生活には耐えられないと感じたため、東京都内の親類に預け、職場に戻るためいわき市へ向かいました。

爆発により不安定な状態であることに加え、被爆の危険がある中で、過酷な作業が続く、仕事への意欲を失いそうになったこともあり、働きたい生活してきた者として、事故により状況が変わったからといって仕事を辞めることはできませんでした。



福島市

ほりかわ きよし
堀川 潔 さん (清水)

個々の実情に応じた支援の継続と充実を

ボタンタッチが難しい
平成23年11月の発災以来、福島市及び県北地区在住富岡町民自治会の会長を務めています。就任当初は、富岡町さくらサロンの開設や、ある程度の避難先コミュニティが形成され活動に見通しがついた段階で、どなたかにボタンタッチしようかと思っていました。それが叶わぬまま避難から8年を迎えようとしています。

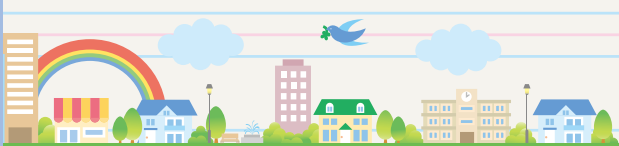
当自治会に限ったことでは
ありませんが、比較的若い新規会員数の伸び悩みや高齢化などにより、役員世代交代を進めたくても引き受け手がいないというのが現状です。

は重要だと感じています。
先行きに不安がある中で、ここ数年、避難指示の一部解除や復興公営住宅の整備が進んでいるとして、仮設住宅の提供や避難先コミュニティへの助成打ち切りや見直しなど、避難者生活支援が縮小される方向に動いています。

福島市及び県北地区在住富岡町民自治会長を務めている。
自治会発足以降、ある程度のコミュニティは形成されたが、時間の経過とともに高齢化などの問題に直面している。

また、長期化する避難生活の中で体調を崩し、介護を必要とする生活となってしまった方や、当地域における富岡町からの避難者数がいわきや県中地区に比べ少なく、近くに友人や知人がいない方も多いなど、自治会やサロンの果たす役割

近年、体調を崩しリハビリに通う日々ですが、この地域で暮らす私たちの生活を少しでも良い方向に進めるためにも、会の運営や行政との折衝など自治会活動を続けたいと思います。



発行／富岡町
編集／富岡町役場企画課広聴広報係

〒979-1192 福島県双葉郡富岡町大字本町宇王塚622-1
TEL: 0240-22-2111 FAX: 0240-22-0899

富岡町公式ホームページ <http://www.tomioka-town.jp/>
富岡町公式フェイスブック <https://www.facebook.com/town.tomioka.fukushima>
とみおか公式フェイスブック <https://www.facebook.com/tomippoi/>

ホームページの「メールはこちらから」をクリックし、各課あてにお送りください。

昭和48年度 富岡第一中学校卒業 還暦祝同窓会



10月13日、いわきワシントンホテル椿山荘にて「昭和48年度富岡第一中学校卒業 還暦祝同窓会」を開催しました。

卒業生129名のうち、半数以上の69名が参加し、恩師の橋本隆顕先生と野地清重先生もお祝いに駆けつけてくださいました。懐かしい思い出話や「懐かしの中学校生活」のビデオ上映、そして校歌を声高らかに歌い、あっという間の楽しい4時間でした。

富岡に住んでいても離れていても、何年たっても同級生はいいものです。今回、都合により参加できなかった皆さん、今後も節目の時に集まる機会を作っていきたいと思います。



とみおか守り隊のパトロール日誌

今月の重点

いよいよ冬本番です。冬季は空気が大変乾燥することから、年間を通じて**最も火事が発生し、大規模化しやすい季節**となります。野焼き焼却などの違法行為がないか巡視を徹底します！

パトロールの記録 (10月)

強い勢力の台風が、例年に比べ多数通過したこともあり、多くの倒木や倒木の危険性が高い箇所がありました。随時役場へ報告し、対応しました。

隊員の蛭田です。

樹木の枝葉が伸びているところもあるので、車の運転の際はスピードの出しすぎに十分注意してください。



とみおか守り隊 プロフィール

避難指示区域再編後の防火防犯強化のため消防団員をパトロール隊へ委嘱し、「とみおか守り隊」を結成。窃盗犯・空き巣犯逮捕への情報提供や火災発生時の消火活動を行い、町内の治安維持に努めています。

毎日8時から16時まで町内全域を消防車で巡回しています。

今月の表紙「笑顔で秋の収穫」

富岡町ふれあい農園で行われた収穫祭。顔ほどもある大きなサツマイモを掘り起こし、笑顔があふれました。



この印刷物は、FSC®の基準に従って認証され、適切に管理された森からの木材を含んだ用紙を使用して印刷しています。